

別記様式第八（甲）

【記入例】

許 可 申 請 書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

埼玉県川越県土整備事務所長

申請者 住 所 〇〇市〇町〇丁目〇番地〇

ふりがな  
氏 名 〇〇建設株式会社

代表取締役 〇〇 〇〇

別紙のとおり、河川法第 27 条の許可を申請します。

担 当

氏 名 〇〇課 △△ △△

T E L ×××-××××-××××

E-mail 〇〇@〇〇.lg.jp

備考

- 申請者が法人である場合においては、氏名は、その法人の名称及び代表者の氏名を記載すること。
- 第39条の規定により許可の申請を同時に行うときは、「第 条」の箇所に根拠条文をすべて記載すること。

(土地の形状の変更、竹木の植栽、竹木の伐採)

1 河川の名称

入間川

2 行為の目的

農地改良工事のため

3 行為の場所及び行為に係る土地の面積

(1) 場所 埼玉県川越市△△町○丁目○番地先

(2) 面積 ○○○○ m<sup>2</sup> 内の△△△ m<sup>2</sup>

4 行為の内容

農地改良工事による土砂の搬入、搬出及び竹林の伐採

5 行為の方法

ダンプによる搬入、搬出

6 行為の期間

令和 年 月 日から※開始日は未記入のままご申請ください

令和□□年□□月□□日まで

## 【備考】

- 1 「（土地の形状の変更、竹木の栽培、竹木の伐採）」の箇所には、該当するものを記載すること。
- 2 「行為の内容」の記載については、次のとおりとすること。
  - (1) 土地の形状を変更する行為にあつては、掘さく、盛土、切土その他の行為の種類及び掘さく又は切土の深さ、盛土の高さ等を記載すること。
  - (2) 竹木の栽培又は伐採にあつては、竹木の種類及び数量を記載すること。
- 3 「行為の方法」の記載については、次のとおりとすること。
  - (1) 機械を使用して土地の形状を変更する場合にあつては、その機械の種類、能力及び数を記載すること。
  - (2) 行為に係る土石等の搬出又は搬入の方法及び経路を付記すること。
- 4 許可を受けた事項の変更の許可の申請にあつては、変更しない事項についても記載し、かつ、変更する事項については、変更前のものを赤色で併記すること。

## 【添付図書】

- 1 土地の掘さく等に係る事業の計画の概要を記載した図書
- 2 縮尺5万分の1の位置図
- 3 土地の掘さく等に係る土地の実測平面図
- 4 土地の形状を変更する行為にあつては、当該行為に係る土地の実測縦断面図及び実測横断面図に当該行為に係る計画地盤面を記載したもの
- 5 土地の掘さく等が他の事業に及ぼす影響及びその対策の概要を記載した図書
- 6 河川管理者以外の者がその権原に基づき管理する土地において土地の掘さく等を行う場合にあつては、当該土地の掘さく等を行うことについて申請者が権原を有すること又は権原を取得する見込みが十分であることを示す書面
- 7 土地の掘さく等に係る行為又は事業に関し、他の行政庁の許可、許可その他の処分を受けることを必要とするときは、その処分を受けていることを示す書面又は受ける見込みに関する書面
- 8 その他の参考となるべき事項を記載した図書